

平成 22 年度コベネフィット CDM モデル事業応募案件概要

事業名	(中国重慶市) セメントプラントからの余熱回収発電事業		
事業者	名称	日本テピア株式会社	
事業の主たる実施場所	名称	重慶市富豊水泥集团有限公司	
	所在地	中国重慶市合川区三匯鎮星賽村	
事業費等	事業期間	事業費	補助金交付額
	2010～2011年度予定	13.8億円	6.9億円
温室効果ガス排出総削減見込量	522,250CO ₂ トン (総量) (事業手続き中のため今後変更となることがある。)		
事業概要	<p>新規に建設するセメント工場に余熱発電システムを導入し、未利用のまま排出される工場内の余熱を回収し発電する。 発電した電力は、セメント工場内の自家用電力として使用する。これにより、当該地域へ供給している石炭火力発電による発電電力量の削減を図る。</p> <p>(地球温暖化対策) 温室効果ガス削減量 年間 52,225 tCO₂ (大気汚染改善) SO₂ 排出量 年間 590.5 トン (その他) NO_x、粉塵の削減</p>		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業で活用する余熱発電技術は、日本企業が確立した技術。本プロジェクトの実施により日本企業のもつ技術の普及、事業展開が期待できる。 ・中国第 11 次五ヵ年計画における重慶市の「省エネ・環境汚染物質削減」(SO_x 及び COD) の目標達成に寄与。 等 		